WE School Coreプログラムのご紹介

Women Empowerment

生成AIを活用する実践力と、自分自身への
信頼を土台に、テクノロジー時代を生きる
キャリアオーナーシップを育む。

筑紫女学園大学　WeSchool 事務局

WE School、はじめました。

ゆるぎない、わたしをつくる。

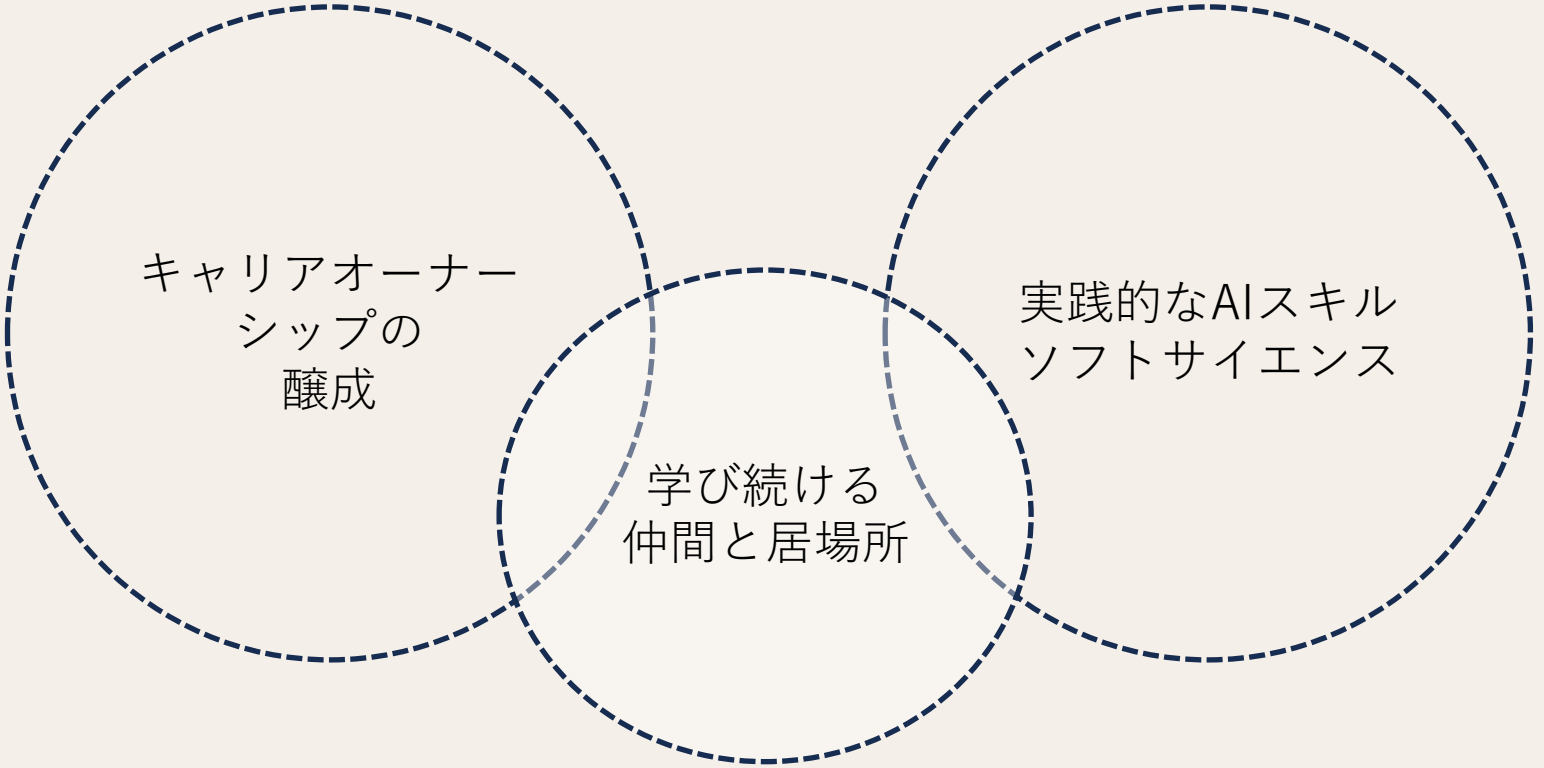
テクノロジーが進化すればするほど、代替できない人としてのあり方。
AI、データサイエンス、イノベーション、流行りの言葉をただ追いかけるのではなく、
情報技術との付き合い方を手を動かしながら仲間と学びあう。
ひとりひとりの生き方に寄り添い、生き抜くためのリーダーシップ。

何かの圧力からではなく、女性が持つ可能性を引き出し合い、
いくつになっても学び直せる「居場所」。

「わたしたち」が「わたしたち」でいるための学校、はじめます。

WEのCoreプログラムは、

AI活用力とキャリアオーナーシップを両輪で学び、キャリアを自分で選び取る力を育みます。



※「ソフトサイエンス」＝人文知に根差した感性とAIやデジタル技術をつなぎ、自分らしく生きられる未来社会を創造する、筑女オリジナルの学問

なぜ「キャリアオーナーシップ」と「AI活用」を同時に学ぶのか

AIの成果も、キャリアの成否も、結局は「使う人の軸」で決まる。だから、片方だけでは足りない。

キャリアオーナーシップ

新しい可能性を活かす鍵は、
AIではなく「使う自分の軸」にある。

FACT
組織の約95%が生成AI投資からほぼ成果を得られていない。技術ではなく、使う人と働き方が追いつかないことが要因。

＋

AI活用

自分らしく描くには、
変化に対応する新しいスキルが要る。

FACT
世界の企業の77%が2025〜30年に従業員の再教育・スキル向上を計画。2030年までに労働者のコアスキルの39%が入れ替わると予測される。

同時に学ぶことで変化を受け身ではなく「自分の選択」に変えられる。

片方だけでは不十分 —— 高度なAIスキルを持つ人は、同じ職務でも報酬が約56%高いという差にもつながる。

出典：MIT Project NANDA『The GenAI Divide: State of AI in Business 2025』(2025) ／ World Economic Forum『Future of Jobs Report 2025』／ PwC 2025 (AIスキル報酬プレミアム)

Coreプログラム概要

目的	生成AIを活用する実践力と、自分自身への信頼を土台に、テクノロジー時代を生きるキャリアオーナーシップを育む。
概要	WEスクールの思想を体現する旗艦講座。 学びの器づくりから始まり、キャリアを等身大に見つめることで自らのキャリアを動かすオーナーシップを醸成する。 同時に、必須スキルである生成AIの理解、実践、振り返りを通して、等身大の自信を取り戻すプログラム。
3つの提供価値	**キャリアオーナーシップの醸成** 等身大の自分を認知する、自分に適切に自信を持つ、今後のキャリアに希望を見出す **実践的な生成AIのスキル獲得** これからのキャリア開発にとって切っても切り離せない、仕事の良きパートナーにもなる生成AIのスキル **学び直す仲間と居場所** 同じ悩みや問いを持つ仲間と出会い、ひとりで抱え込まなくてよいのである、という安心感・連帯
時期	2026年11月末〜2027年2月　（キャリア講座4回、生成AI講座3回、E-learning含む）
費用	11万円（税込）／1名　※トライアル価格
提供主体	WE School事務局　by 筑紫女学園大学 「自律・和平・感恩」を建学の精神に掲げ、現代社会を生きる女性向けの多様な教育を展開。 地域や企業との連携（DX・国際交流含む）推進に伴走することで、誰もが自分らしいキャリアを築ける持続可能な社会の実現を目指します。
プログラムパートナー	株式会社Learner’s Learner 米国ミネルバプロジェクト社との業務提携を通じ、リーダー自身が「自ら学び続ける力」を身につけることで、個人・組織・社会の持続可能な発展を実現します。 株式会社Waris 「Live Your Life（自分らしく生きる）」をミッションに掲げ、ビジネス系フリーランスやキャリア再開を目指す女性向けの多様な就業支援を展開。 株式会社デジタルハリウッド 「クリエイティブで未来を変える」をミッションに掲げ、社会人向けのIT・デジタルコンテンツ教育や大学・大学院を運営。

プログラム全体像

	DATE	TITLE	Contents	Learning Outcomes	TIME	PLACE
	11/30	キックオフ	自己紹介・全体像の理解	学びの型を覚える 受講の心構えができる	1.5h	オンライン
	12/5	キャリア ワークショップ①	セルフマネジメント基礎	社会構造理解・セルフマネジメント	6h	リアル
E	12/5~	AIトレーニング基礎編	AIを安全に理解して使えるようになる	AI時代のマインドセットを養う	15h程度	ご自宅
	12/ 21	生成AI ワークショップ①	生成AIワークショップ	業務フロー整理スキル	2h	オンライン
E	12/21~	AIトレーニング応用編	職種や部門に合わせた活用で生産性を高める	職種・部門に合わせた活用方法	11h	ご自宅
	1/16	生成AI ワークショップ②	生成AIを用いたグループワーク演習	プロンプトスキル 社内でAIを推進する方法	2h	リアル
	1/23	キャリア ワークショップ②	自分への理解を深める	強みの言語化・セルフアウェアネスを高める	5h程度	オンライン
	2/10	生成AI ワークショップ③	成果発表会	獲得したAIスキルの言語化	2 h	オンライン
	2/13	キャリア ワークショップ③	次の一歩を見つける	新しい選択肢の発見	6h	リアル

※１/16の対面は13時～15時を予定。平日のオンライン講座は18時～20時で開催予定。

※対面とオンラインのハイブリッド。E-ラーニングは指定期間内にご自宅で学習できます。

※リアルはすべて筑紫女学園高校を予定。最終回終了後、懇親会を開催します。

キャリア：自身の内的資源や強みを社会の関わりの中でどう発揮するかを掴む

男性社会の中で多くの女性が抱える課題

自信を失う

自分の強みがわからなくなる

頑張り続けて疲弊する・諦める

自分を大切にキャリアを再編集するためのアプローチ

3つのレベルを往復しながら学びを深める

個人レベル	セルフマネジメントを日常で実践する
関係性レベル	関係性の中で起きていることに 気づく力を育む
社会レベル	女性が抱える課題の背景にある 社会構造に眼を向ける

※詳細はAppendix参照

テクノロジー：実践的な生成AIスキル獲得

WorkshopとE-learninの組み合わせ

3回のWorkshopを通じて業務フローを実際に整理

AI活用の成果発表会で学びを置き去りにしない

実務に直結したE-learningプログラム

E-learningの講座一覧（一部）

基礎編 全8講座

生成AIを安全に業務で活用できる

STEP1

学習目安：各約60分×3講座

AIを安全に理解して使えるようになる

① 生成AIとは何か、情報漏洩の仕組み
② AI時代のマインドセット
③ AI時代のリテラシー、ファクトチェック

STEP2

学習目安：各約60分×5講座

誰でもできる業務効率化スキル

① 生成AIとはあ何か、情報漏洩の仕組み
② AI時代のマインドセット
③ AI時代のリテラシー、ファクトチェック
④ 生成AIを用いた画像生成
⑤ 生成AIを用いた英語学習

応用編 全8講座

職種や部門に合わせた活用で生産性を高める

STEP3

学習目安：各約60分×6講座

職種・部門ごとの実務活用

① 営業：営業×AI活用術
② マーケティング・企画：マーケティング×AI活用
③ 事務：Excel×AI活用術
④ エンジニア：AIを用いたプログラミング
⑤ 全社会人：AIを用いた資料作成
⑥ 全社会人：脱初心者のためのプロンプトの書き方

STEP4

学習目安：各約60分×2講座

組織全体の生産性を高める

① AIチャットの作成（社内ナレッジ活用）
② 社内でAIを推進する方法

よくあるリーダー育成プログラムとの違い

Coreプログラムは、トップダウン型の知識注入ではなく、仲間との対話・実践・内省を通じ、自分自身の軸を育てる。

観点	一般的なリーダー育成プログラム	WEのCoreプログラム
リーダー像	理想のリーダー像に近づく	自分らしいリーダーシップを育む
学び方	偉い人が前で話す講義中心	仲間と学びあう対話型
受講者の役割	教わる側	互いの経験が学びの資源になる参加者
テーマ	マインド・スキルの注入	自己理解 × AI実践 × コミュニティ
AI学習	事例紹介・概論中心	手を動かしながら実務で使う
研修後	一時的な刺激で終わりやすい	仲間・居場所・実践知が残る

おすすめの対象者

- 企業における女性リーダー職（候補の方含む）
- 就業経験のある女性
- 求職中・育休中の方も歓迎
- AI時代の変化の中で、
  自分らしいリーダーシップを育みたい方
- 生成AIを仕事に活かし、
  キャリアの可能性を広げたい方
- セルフマネジメントやセルフケアを土台に、
  持続可能なキャリアを築きたい方

社会構造にも目を向けながら、
再現性のあるセルフコントロールスキルを重視。
次の可能性を広げたい人のための設計

“とにかく頑張り続ける力”ではなく、
“自分を大切にしながら力を発揮し続ける力”
を育てる。

ファカルティ（講師）

FACULTY　学びの場と新たなリーダーシップを醸成するファカルティ



安恒 さん

WE School 代表

奈良女子大学大学院修了。専門は住環境デザイン。都市計画コンサルタント勤務を経て、筑紫女学園大学現代社会学部教授。女性学研究室長を兼務。自治体の男女共同参画審議会や都市計画審議会の委員として地域の政策立案に参画。技術士（建設部門）「都市及び地方計画」



河 さん

株式会社Waris CEO

慶應義塾大学総合政策学部卒業後、リクルートエージェント（現リクルート）で法人営業・新規事業コンサルタントとして、大型採用企業の人材戦略を支援。在籍中の2013年に株式会社Warisを設立し、2014年に独立して現職。2016年より福岡在住。



長谷川 さん

株式会社Waris
リスキリング事業担当

フリーランス。2017年にWarisへ参画し、マーケティング・経営企画責任者として事業成長を牽引、女性向けリスキリング事業を立ち上げる。現在は複数企業の生成AI活用・マーケティングも支援。前職のIT企業では厚生労働省「イクボスアワード2015」グランプリを受賞。



DAYA さん

IAPOP認定プロセスワーカー
葛藤解決ファシリテーター
キャリアコンサルタント

8〜20歳をスイスの多文化環境で過ごす。30年以上ジェンダーや女性の生き方をテーマに、ワールドワーク／プロセスワークを用いて違いを超えて学び合う場づくりに取り組む。延べ4,000人以上のキャリア相談に携わり、「本当はどう生きたいか」を見つめ直すプロセスを支援。著書複数。

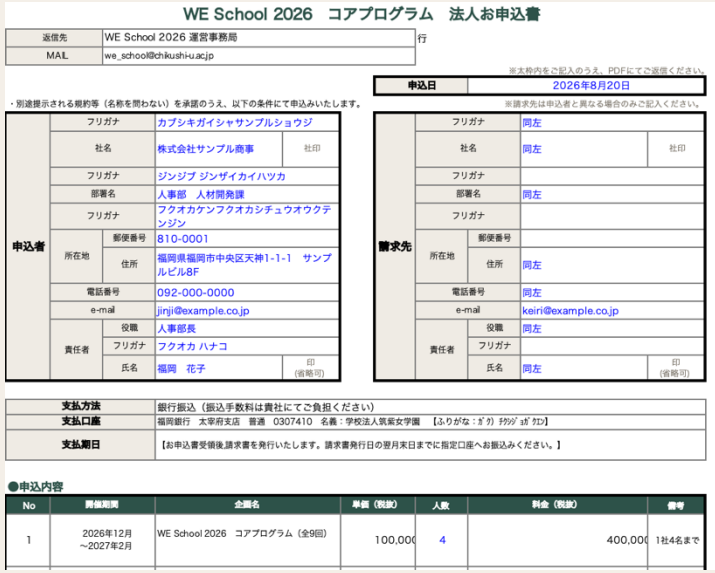
お申し込み方法

法人の方

法人向けお申込書のご記入の上、

we_school@chikushi-u.ac.jpへご送付ください。

※こちらからダウンロード



WE School 2026　コアプログラム　法人お申込書

返信先	WE School 2026 運営事務局	行
MAIL	we_school@chikushi-u.ac.jp	

※太枠内をご記入のうえ、PDFにてご返信ください。

申込日	2026年8月20日

・別途提示される規約等（名称を問わない）を承諾のうえ、以下の条件にて申込みいたします。

※請求先は申込者と異なる場合のみご記入ください。

申込者				請求先			
フリガナ		カブシキガイシャサンプルショウジ		フリガナ		同左	
社名		株式会社サンプル商事	社印	社名		同左	社印
フリガナ		ジンジブ ジンザイカイハツカ		フリガナ			
部署名		人事部　人材開発課		部署名		同左	
フリガナ		フクオカケンフクオカシチュウオウクテンジジン		フリガナ			
所在地	郵便番号	810-0001		所在地	郵便番号		
	住所	福岡県福岡市中央区天神1-1-1　サンプルビル8F			住所	同左	
電話番号		092-000-0000		電話番号		同左	
e-mail		jinji@example.co.jp		e-mail		keiri@example.co.jp	
責任者	役職	人事部長		責任者	役職	同左	
	フリガナ	フクオカ ハナコ			フリガナ		
	氏名	福岡　花子	印（省略可）		氏名	同左	印（省略可）

支払方法	銀行振込（振込手数料は貴社にてご負担ください）
支払口座	福岡銀行　太宰府支店　普通　0307410　名義：学校法人筑紫女学園　【ふりがな：ｶﾞｸ）ﾁｸｼｼﾞｮｶﾞｸｴﾝ】
支払期日	【お申込書受領後、請求書を発行いたします。請求書発行日の翌月末日までに指定口座へお振込みください。】

●申込内容

No	開催期間	企画名	単価（税抜）	人数	料金（税抜）	備考
1	2026年12月 ～2027年2月	WE School 2026　コアプログラム（全9回）	100,000	4	400,000	1社4名まで

個人の方

こちらのフォームからお申し込みください。

APPENDIX（参考資料）

Coreプログラムは、社会構造にも眼を向けながら、その中で自分を大切に扱うためのキャリアを再編集する。
以下は、代表的な区分における女性が抱える課題・背景の例。

自信がない

- 成果をあげても「運が良かった・周囲のおかげ」と考え、自分の力を認められない状態（インポスターシンドローム）
- 仕事量が増え、難度が上がることへの抵抗感から「自分はこのままでいれば大丈夫」と思い込むことで、ストレスや不安から心を守ろうとする。
- 「ガツガツしている女性は嫌われる」ことへの恐れも一因。
- 「リーダーはスーパーウーマン」という誤解から「私には無理」とあきらめてしまう

ワーク・ライフ・マネジメントの難しさ

- 育児期間に仕事量が減るが、時間あたりの労働生産性に対する評価がされにくい。
- 仕事と育児家事の両立が難しいため、昇格を諦めてしまう。
- 中長期のキャリア計画を考える機会がないまま出産育児に突入してしまう。

オールド・ボーイズ・ネットワーク 男社会の見えない絆

- 歴史のある企業の中で、成功体験を持つマジョリティである男性が培ってきた暗黙の文化や雰囲気が、ネットワークから外れている女性には伝わりにくい（例：育児期間には飲み会の参加は難しい）
- 男性のパワーの論理が強い評価会議において、「俺みたいにできないから」という理由で女性の評価が下げられてしまう。
- 男性管理職における無意識のバイアスによるアサインの偏りが存在する。

平等と公正の履き違え “男性への逆差別だ！”

- 現状の男女の偏りや、組織や文化の構造的なジェンダー不平等を無視した“男女平等”意識
- 「個性の時代だから性別は無関係」と言う前に、積年の構造的な不平等という現実を見ない